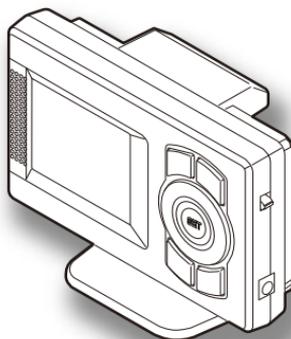


GPS 搭載液晶表示レーダー GL915

取扱説明書／保証書



この度はベストワンシリーズをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本書には取付け及び操作手順が説明されております。正しくご使用いただく為に本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。尚、読み終えた後、いつでも見られるよう大切に保管してください。

目次

ご使用上の注意	2	オートボリュームダウン機能	35
各部の名称	4	ディスプレイモード（販売店向け機能）	36
製品本体	4	警報について	37
ディスプレイ表示	5	GPS 警報	37
梱包内容	6	オービス/ユーザー登録ポイント警報（GPSスピードガンinfo）	37
GPS 機能について	7	ダブルオービス警報（W オービス info）	39
データ更新について	8	Nシステム/NHシステム警報（N/NH SYSTEM info）	40
液晶ディスプレイについて	8	チェックポイント警報（トラップポイント info）	41
取付け方法	9	信号無視監視ポイント警報（信号無視監視ポイントinfo）	41
取付けの前に	9	ポリスエリア警報（ポリスロケート info）	42
ステーの角度調整方法	10	駐車監視エリア警報（駐車監視エリア info）	42
ダッシュボードへの取付け	11	オービス（GPS）方向指示（機能）について	43
機能及び操作方法	13	レーダー	44
電源を ON にする	13	無線	45
テスト機能、音量調整機能	14	受信範囲の切り替えについて	45
画面設定について	15	カーロケ受信警報	46
バックライト明るさ切替え機能	18	パトロールエリア警報（パトロールエリア info）	47
おまかせカンタン設定	19	350.1MHz 警報（取締り用連絡無線）	48
マニュアルモードでの各機能の ON/OFF 設定	21	ミュートマーク（機能）について	48
各機能の設定項目一覧	22	取締りの種類と方法	49
レーダー受信感度の設定（ASC 機能）	24	レーダー式の取締り	49
ロー・スピード・キャンセル	26	レーダー式以外の取締り	50
ロードセレクト機能	27	その他	52
ユーザー登録ポイント追加/オービス警報キャンセル機能	28	故障かな？と思ったら	52
レーダーキャンセル機能	30	仕様	53
エフェクト（効果音）機能	32	製品仕様	53
アラーム機能	33	さくいん	54
画面表示カラー切替え機能	33	保証規定	55
オートディマー機能	34	保証書	裏表紙
オールリセット（データリセット）	35		

ご使用上の注意

ご使用の前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、注意事項には危害や損害の大きさを明確にする為に誤った取扱いをすると生じる、または想定される内容を「警告」・「注意」の2つに分けています。

⚠ 警告 警告を無視した取扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う原因となります。

⚠ 注意 注意を無視した取扱いをすると、使用者が障害や物的損害を被る可能性があります。

⚠ 警告

- 本製品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。同乗者の方が操作を行ってください。
- 本製品は電子部品を使用した精密機器のため、衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 本製品は、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。また、自動車の機能（エアバッグ等）の妨げにならない場所に取付けてください。事故や怪我の原因となります。
- 本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車の故障の原因となります。
- 本製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品を医療機器の近くで使用しないでください。電波により医療機器に影響を与える恐れがあります。

⚠ 注意

- 本製品にはお買い上げの日から1年間の製品保証がついています。（但し、両面テープ等の消耗品は保証の対象となりません。）
- 本製品の近くに他のGPS機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- GPS衛星の電波を受信できない下記のような場所では、本製品のGPS機能が動かない為、GPSによる警報、表示、メモリー機能が正常に働きません。（トンネル・地下道・建物の中・ビル等に囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中等）
- 車載テレビ等でUHF56チャンネルを受信（設定）していると、GPS衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載テレビ等のチューナー部から離し、GPS受信に影響のない衛星の受信箇所へ本製品を取付けてください。

⚠ 注意

- 本製品の受信機能は、製品仕様欄に記載されている周波数帯のみ有効です。
- 本製品の GPS 警報は、予め登録されたオービス・W オービス・N システム・チェックポイント・信号無視監視ポイント・ポリスエリア・駐車監視エリア等とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。
- 一部ナビゲーションシステム、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上波デジタルチューナーや衛星放送受信機等の車載電子機器で漏れ電波が取締り機と同じ周波数の場合、本製品のレーダー受信機能が受信することがあります。
- 取締り機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器（下記）周辺で本製品のレーダー受信機能が受信することがありますが、誤動作ではありません。予めご了承ください。（自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダーの一部）
- 一部断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入り等）、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS 衛星とレーダー波の電波が受信できない場合があります。
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお申し付けください。
- 環境保護と資源の有効利用をはかる為、寿命となった本製品の回収を弊社にて行っています。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。
- 本製品の仕様及び、外観は改良の為、予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- 本製品は DC12V 車専用です。（DC24V 車へのお取付けはできません。）
- キーを OFF にした時、シガープラグの電源が 0V にならない車両（外車など）の車両バッテリーを保護する為、エンジンを始動していない時は必ずシガープラグコードを抜いて使用するか、弊社オプションの SS-063 電源配線ユニットでイグニッション電源に直接接続してください。
- 電源を分岐して使用している場合、電流が足りず電源が不安定になることがあります。

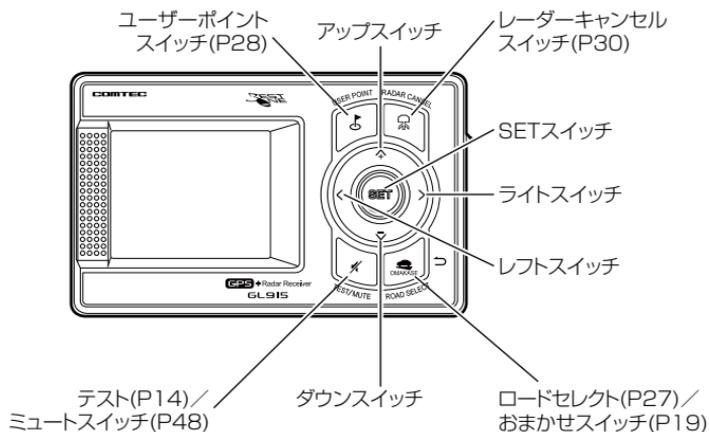
※本製品を取付けての違法行為（スピード違反等）に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

各部の名称

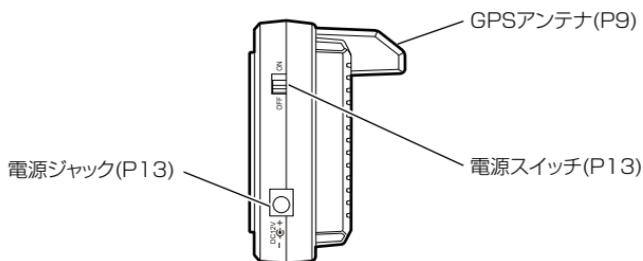
製品本体

■レーダー本体

表面



側面



ディスプレイ表示

待機表示

<表示例>

コンパス+速度表示
(他にもコンパス+時計、
車両電圧、GPS情報を表示
できます。)(P16、17)



緯度・経度表示
(他にも標高、カレンダー、
連続運転時間も表示
できます。)(P15)

警報表示

<表示例>

オービス(GPS)
警報の場合



到達距離

オービス以外(GPS)の
警報の場合



レーダー、ステルス、
無線警報の場合

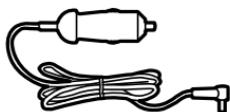


受信種類
受信レベル

各部の名称

梱包内容

シガープラグコード (1 個)



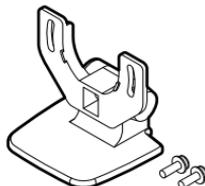
両面テープ (1 枚)
(ステー固定用)



粘着シート (1 枚)
(ステー固定用)



取付けステー



※出荷時本体にセットされています。

GPS 機能について

● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ（座標データ等）とを比較演算し、接近すると警報を行います

● 衛星受信開始時間／受信復帰時間

GPS レシーバーの電源 ON から衛星受信を行う迄の時間と走行中、トンネル・高架下・屋内等で一時的に GPS 衛星が受信できない場所から受信できる場所へ移動した時、再受信するまでの時間。

（高架下等にオービスがある場合は衛星受信ができず、警報が行えない場合があります。注意してください。）

受信開始時間

衛星受信できない状態	衛星受信迄の復帰時間
10 秒以下	2 秒程度
10 秒～ 60 秒	5 秒程度
60 秒以上	10 秒以上

受信復帰時間

前回、電源 OFF してからの時間	衛星受信迄の時間
～ 5 時間	～ 10 秒程度
～ 数日間	～ 1 分程度
ご購入後又は、1 ヶ月程度以上	～ 5 分程度

※参考数値です。実際の使用される場所によっては時間が変わります。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネル等で衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を速める為です。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● GPS 測定誤差について

本製品の測位計測機能は衛星の受信状態等により、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

● GPS 衛星受信と車載電子機器

車載テレビ等で UHF56 チャンネルを受信（設定）している時やナビゲーション本体や、地デジチューナー及び衛星放送受信機等の車載電子機器からの漏れ電波により、GPS 衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載電子機器から離し GPS 衛星の受信に影響のない箇所へ本製品を取付けてください。

ご使用にあたって

データ更新について

本製品の登録データは最新バージョンへの書き換えが可能です。(有料)
最新バージョンデータのリリースについては、販売店店頭・コムテックホームページにてお知らせ致します。

ホームページアドレスは <http://www.e-comtec.co.jp/> です。

- ※ 今現在でも新たにオービス・Nシステムが増設されており、また調査箇所以外にもオービス・Nシステムが設置されている可能性があります。お車を運転するときは安全の為、必ず法定速度内で走行してください。

液晶ディスプレイについて

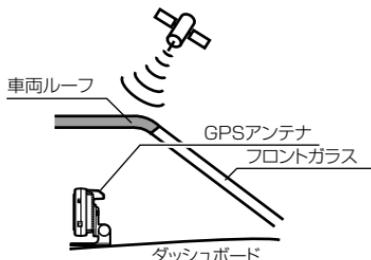
液晶ディスプレイは周囲の温度が約 75℃以上になると、ディスプレイの全体が黒くなったり、約 -10℃以下になると表示する文字、イラストが遅れて表示したり、表示した物が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度が液晶ディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。

- ※ 上記の状態で液晶ディスプレイに表示されていない場合でも、その他の機能は正常に作動します。

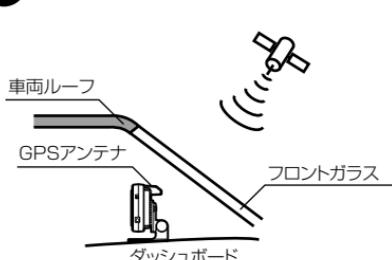
取付けの前に

- 運転や視界の妨げにならず、車両の機能（エアバッグ等）に影響のない場所に取付けてください。
- GPS アンテナ上方向、前方向に遮蔽物があると GPS 衛星からの電波が受信できなくなります。取付け位置には十分注意してください。
- 道路に対して平行、レーダー受信部を進行方向に向けて取付けてください。

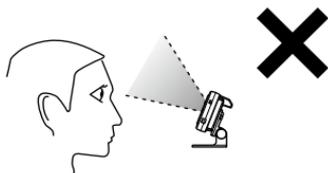
✕ 車両ルーフによって電波が受信できない



○ 障害物がないので電波の受信ができる

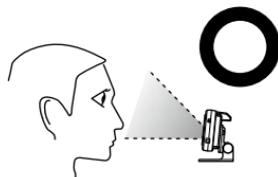


- レーダー本体の取付ける場所、角度によって液晶の特性上、液晶ディスプレイが見えにくくなる場合があります。液晶ディスプレイが視界の正面になると一番見やすくなるように設計されていますので、液晶ディスプレイが視界の正面になるようにレーダーを取付けてください。



●見にくい取付け

液晶ディスプレイの角度が視界の正面よりずれている取付け



●見やすい取付け

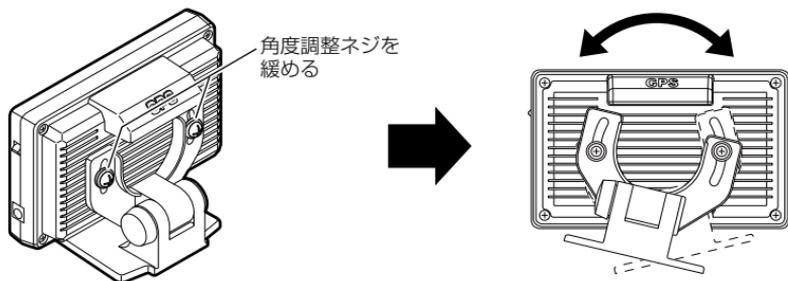
液晶ディスプレイの角度が視界の正面の取付け

取付け方法

ステアの角度調整方法

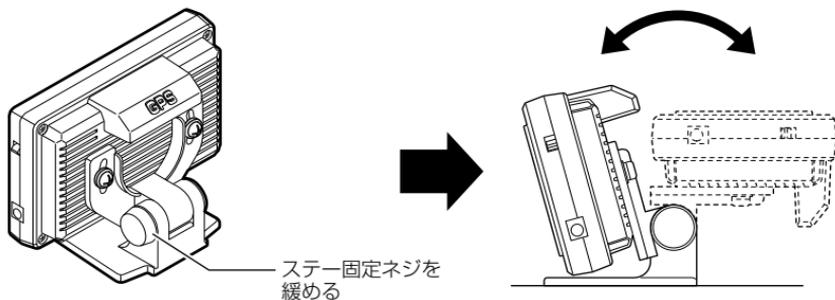
◇左右の角度調整

角度調整ネジを緩め、液晶ディスプレイの左右の角度を調整してください。



◇前後の角度調整

ステー固定ネジを緩め、液晶ディスプレイの前後の角度を調整してください。



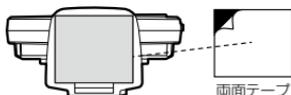
⚠ 注意

角度調整のために各種ネジを緩めた場合は、必ずネジを締めなおしてください。
また、ネジを締める際は過度な力で締めすぎないでください。破損の原因となります。

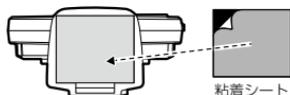
ダッシュボードへの取付け

1 ステアに両面テープまたは粘着シートを取付けます。

◇両面テープの場合



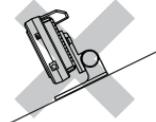
◇粘着シートの場合



⚠ 粘着シート使用上の注意

- ・ 粘着シートは汚れたり、ほこりがついたりして粘着力が弱まった場合、中性洗剤を使い洗うと粘着力が戻り、再度使用することができます。
- ・ 粘着シートは以下のような場所に取付けると貼付きにくく、不安定になることがあります。そのような場合は両面テープを使用して取付けてください。
 - ①取付け面が平坦な場所ではない。
 - ②取付け面が傾斜になっている。
 - ③ダッシュボード表面の凸凹が荒い。
- ・ ダッシュボードが変色したり、跡が残ったりすることがあります。あらかじめご了承ください。

①取付け面が平坦な場所ではない。 ②取付け面が傾斜になっている。 ③ダッシュボード表面の凸凹が荒い。

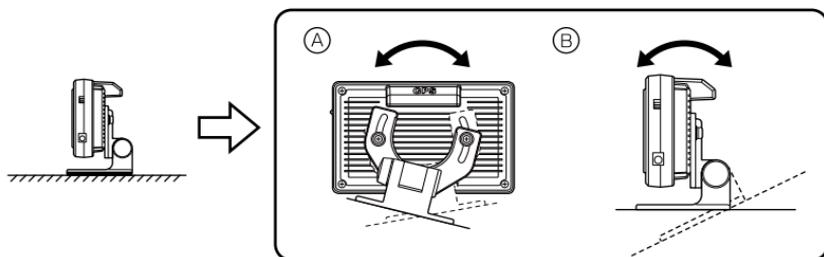


取付け方法

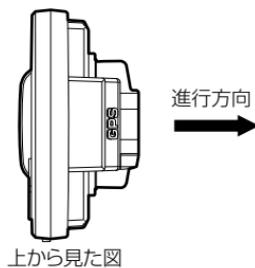
- 2** 濡れたタオルなどでダッシュボード上を拭き、きれいにしてからダッシュボード上に固定します。レーダー受信機が地面と平行になるよう①、②のように角度を調整します。

⚠ 警告

エアバッグの飛び出し場所等、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。誤った場所への取付けは、事故の原因となります。

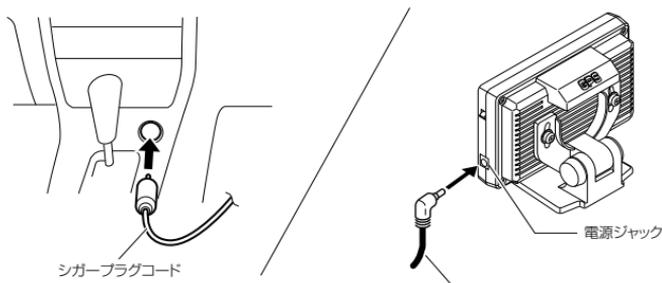


- 3** レーダー受信部が、車両の進行方向に向くように調整してください。

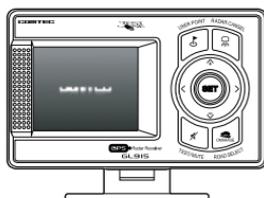


電源を ON にする

- 1** 車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差し込み、次に本製品にシガープラグコードを接続します。



- 2** 液晶ディスプレイが表示されます。



- 電源スイッチで本体を ON した時、約数秒～数分で GPS 衛星を受信し、下記の音声アナウンスと液晶ディスプレイにイラスト表示を行います。

「ピコーン ピコーン 衛星を受信しました。」

GPS 衛星受信した時の液晶表示

GPS

GPS 衛星を受信できないと…

- 電源が ON になり、液晶ディスプレイが表示してから約 3 分間、衛星を正確に受信ができていない場合は、下記の音声アナウンスを行います。

「ピコーン ピコーン 衛星を受信できません。」

GPS 衛星受信できない時の液晶表示

GPS

※アナウンス後、衛星を受信すると「ピコーン ピコーン 衛星を受信しました。」とアナウンスして衛星受信状態になります。

◇衛星を受信できない場合、下記の原因が考えられます。

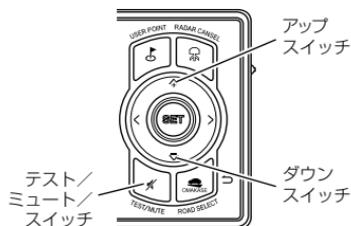
- ①フロントガラスが断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入り等）・熱吸収ガラス
- ②ミラー式フィルム装着車の場合

※ GPS 機能についての詳しい内容は P7「GPS 機能について」をご覧ください。

機能及び操作方法

■テスト機能、音量調整機能

本製品がどのような音量で警報するのかわ確認できるテスト機能です。



■テスト機能を使用する

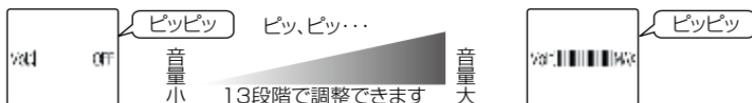
電源スイッチを ON にして液晶ディスプレイの点灯を確認してから本体のテストスイッチを押すと、本体からテスト音が鳴ります。



効果音 カーロケ無線を受信しました。

■音量を調整する

待機画面時に本体のアップスイッチ、ダウンスイッチで13段階の音量調整ができます。液晶ディスプレイを確認しながら適度な音量に調整してください。



ダウンスイッチで音量が小さくなります
※音量を最小にすると消音になります。

アップスイッチで音量が大きくなります

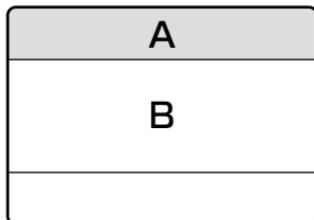
※ 工場出荷時、音量は最大に設定されています。

画面設定について

液晶ディスプレイの待機画面の表示詳細を設定することができます。

◇ A エリア

緯度・経度／標高／カレンダー／運転時間に設定できます。



Aエリアを選択

アップスイッチ
長押し

● 緯度・経度表示について

GPS データを利用して、緯度経度を表示することができます。

※ GPS の受信が不安定な場所（高架下、ビルの間、木の陰）では、正確に表示できない場合があります。

● 標高表示について

GPS データを利用して、標高を表示することができます。（約 1m 単位）

※ 標高表示は、衛星の位置等に大きく影響され、停車中でも衛星の移動等で表示が変わる場合があります。

※ GPS の受信が不安定な場所（高架下、ビルの間、木の陰）では、正確に表示することができない場合があります。

● カレンダー表示について

GPS データを利用して、現在の日付を表示することができます。（月／日／曜日）

※ GPS データを利用する為、日付の設定はありません。

● 連続運転時間表示について

エンジン始動してからの継続時間を表示することができます。（1 分単位）

※ 本体に電源が入った時点で算出します。電源が OFF になると、表示がリセットされます。

※ 連続運転時間が 90 分、120 分経過すると休憩を促すイラストが表示されます。



90分経過

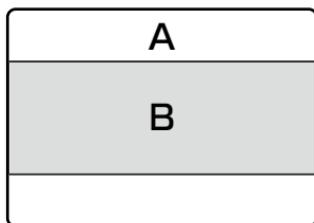


120分経過

機能及び操作方法

◇ Bエリア

コンパス + 速度 / コンパス + 時計 / 車両電圧 / GPS 情報に設定できます。

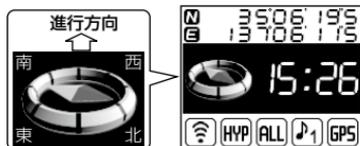


Bエリアを選択

レフトスイッチまたは
ライトスイッチを
長押し

● コンパス表示について

GPS データを利用して走行中に車両の進行を表示することができます。(8 方位)



現在の自転車位置に対して、どちらが北側が表示します。

⚠ 自車の進行方向の表示はしていません。

GPS が受信できないと、コンパスは表示しません。

※ 時速 10km 以下の時は、正確な表示がされない場合があります。

※ GPS の受信が不安定な場所（高架下、ビルの間、木の陰）では、正確に表示できない場合があります。

● 時計表示について

GPS データを利用して、現在の時刻を表示することができます。

※ 衛星の GPS データを利用する為、時刻の設定はありません。

※ GPS データによっては、現在の時刻と本機の時間に誤差が生じることがありますが、これは故障ではありません。

● 速度表示について

GPS データを利用して速度を表示することができます。

※ GPS データによって速度を算出しています。車両のスピードメーターと、表示速度が異なる場合があります。

※ GPS が受信できないと、速度表示が変化しません。

※ 時速 10km 以下の時は、正確な速度が表示されない場合があります。

※ GPS の受信が不安定な場所（高架下、ヒルの間等）では、正確な速度が表示されない場合があります。

● 車両電圧表示について

車両のバッテリー電圧の状態を表示します。

※ 表示電圧と実際の車両バッテリー電圧と若干の誤差があるため、表示電圧はあくまでも参考程度とお考えください。

● GPS 情報表示について

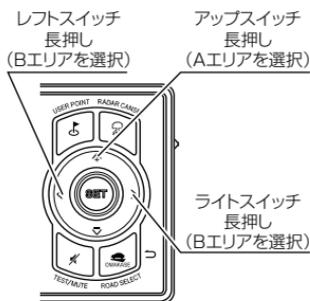
現在の GPS 受信数を表示します。

■ 設定方法

※ 電源スイッチ (P13) を ON にして、液晶ディスプレイが待機画面の状態、設定を行なってください。

電源が ON になっていることを確かめてから、アップ/レフト/ライトスイッチのいずれかを長押しして、お好みの画面を表示することができます。

(初期画面は、A エリア：緯度・経度、B エリア：コンパス + 速度)



アップスイッチ長押し(Aエリアを選択)

緯度・経度 → 標高 → カレンダー → 運転時間
(初期画面)

ライトスイッチ長押し(Bエリアを選択)

コンパス+速度 → コンパス+時計 → 車両電圧
(初期画面)

← GPS情報

レフトスイッチ長押し(Bエリアを選択)

※ライトスイッチ長押し時の逆順

コンパス+速度 → GPS情報 → 車両電圧
(初期画面)

← コンパス+時計

機能及び操作方法

バックライト明るさ切替え機能

● バックライト明るさ切替え機能とは…

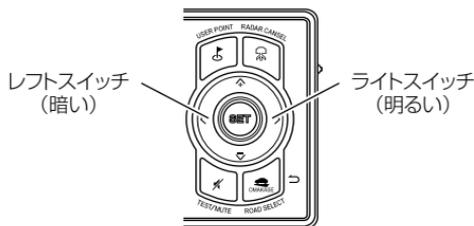
本体のレフトスイッチ、又はライトスイッチ操作で、液晶ディスプレイのバックライトの明るさを3段階に調整できる機能です。また、ディママー表示の明るさも3段階の切替えができます。

◇ バックライトを暗くさせる場合

待機状態時に本体のレフトスイッチを短押しします。

◇ バックライトを明るくさせる場合

待機状態時に本体のライトスイッチを短押しします。



			
	暗	中	明
通常時	3段階		
オートディママー作動時	3段階		

※ オートディママー作動時と通常時（オートディママー非作動時）とでは、バックライトの明るさが違います。

おまかせカンタン設定

■各モードの説明

本体のスイッチ操作で下記の設定を簡単に変更できる機能です。3種類の中から選んで設定できます。

- おまかせモード** …… 一般的によく使用する機能のみ ON にします。
- オールオンモード** … 全ての設定を ON、HI に設定します。
- マニュアルモード** … P22、23 で選んだ設定になります。

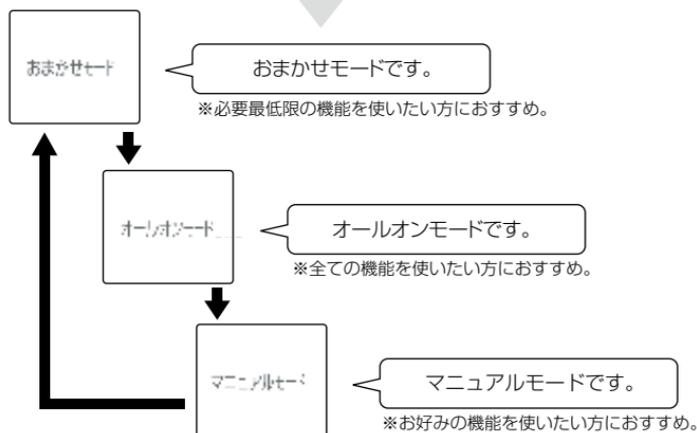
※ 工場出荷時、データリセット (P35) 時はマニュアルモードで、各設定の内容はオールオンモードになります。

※ おまかせモード、オールオンモードの時は P22、23 の各設定はできません。

■設定方法

※ 電源スイッチ (P13) を ON にして液晶ディスプレイが待機画面の状態で行ってください。

【おまかせ】スイッチを長押しする毎に、おまかせモード→オールオンモード→マニュアルモード (以降繰り返し) の順番に設定されます。



機能及び操作方法

◇モード設定で下記表の設定になります

	機能	おまかせモード	オールオンモード	マニュアルモード
無線警報	カーロケ	HI	HI	P22、23 の設定になります。オールリセット、工場出荷状態時の内容はオールオンモードの内容になります。
	350.1MHz			
	パトロールエリア設定	ON	ON	
GPS警報	W オービス	距離：OFF 速度：OFF	距離：500m 速度：60km/h	
	チェックポイント	ON	ON	
	駐車監視エリア			
	信号無視監視ポイント	OFF		
	ポリスエリア			
N システム				
その他機能	ASC 機能	AUTO (オート)	AUTO (オート)	
	LSC 機能	ON	ON	
	アラーム音	ブザー	ブザー	
	ロードセレクト	オールモード	オールモード	

- ※ おまかせモード、オールオンモード設定時は P22、23 の設定モード操作しても、操作できずにレーダー本体から「ブー」と音が鳴ります。
- ※ 全てのモードでロードセレクトの変更はできます。ただし、おまかせモード、オールオンモードを設定する毎にオールモードになります。
- ※ 工場出荷時は全ての機能が ON 又は HI の設定になります。

マニュアルモードでの各機能の ON/OFF 設定

各機能の ON/OFF 設定ができます。各機能の設定は設定音とディスプレイ表示でお知らせします。

- ※ 電源スイッチ (P13) を ON にして、液晶ディスプレイが待機画面の状態で行ってください。
- ※ マニュアルモード時のみ設定変更できます。おまかせモード、オールオンモード (P19) 時は本体から“ブー”と音が鳴ります。

(例) 待機画面の色をホワイトからオレンジに変える。(P33 参照)

<p>1 本体の SET スイッチを長押しすると、設定画面に入ります。</p>	<p>2 メインメニューで機能設定を選択し、SET スイッチを押します。</p> <p>機能設定を選択し、SET スイッチを押します。</p>
<p>3 本体のダウンスイッチを4回押し、カラーを反転表示させます。</p>	<p>4 本体のライトスイッチを2回押し、設定項目をオレンジに変わります。</p> <p>ライトスイッチを2回押し、「オレンジ」を表示させます。</p>
<p>5 本体のロードセレクト/おまかせスイッチを押すか、設定操作をしないと約30秒後に設定が完了し、待機画面に切替わります。</p> <p>設定モード終了の画面が表示されたら設定完了です。</p> <p>ロードセレクト/おまかせスイッチを2回押す</p>	

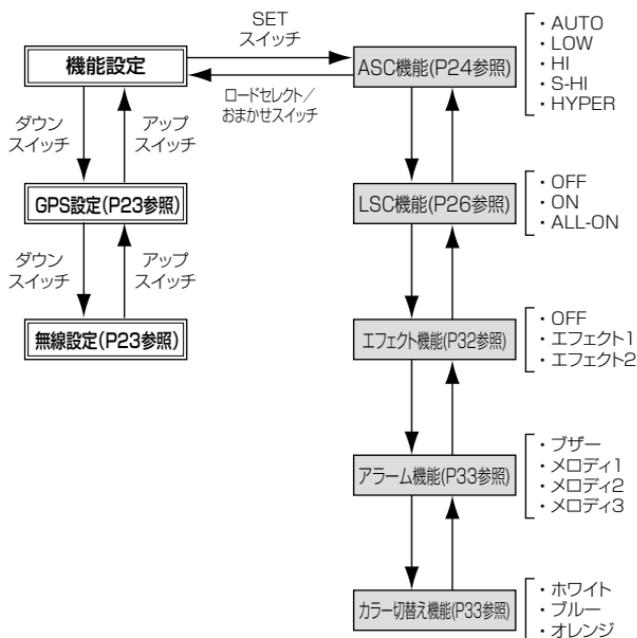
機能及び操作方法

各機能の設定項目一覧

◇機能設定

設定方法

各機能詳細設定は[左スイッチ]、
[右スイッチ]で操作します。



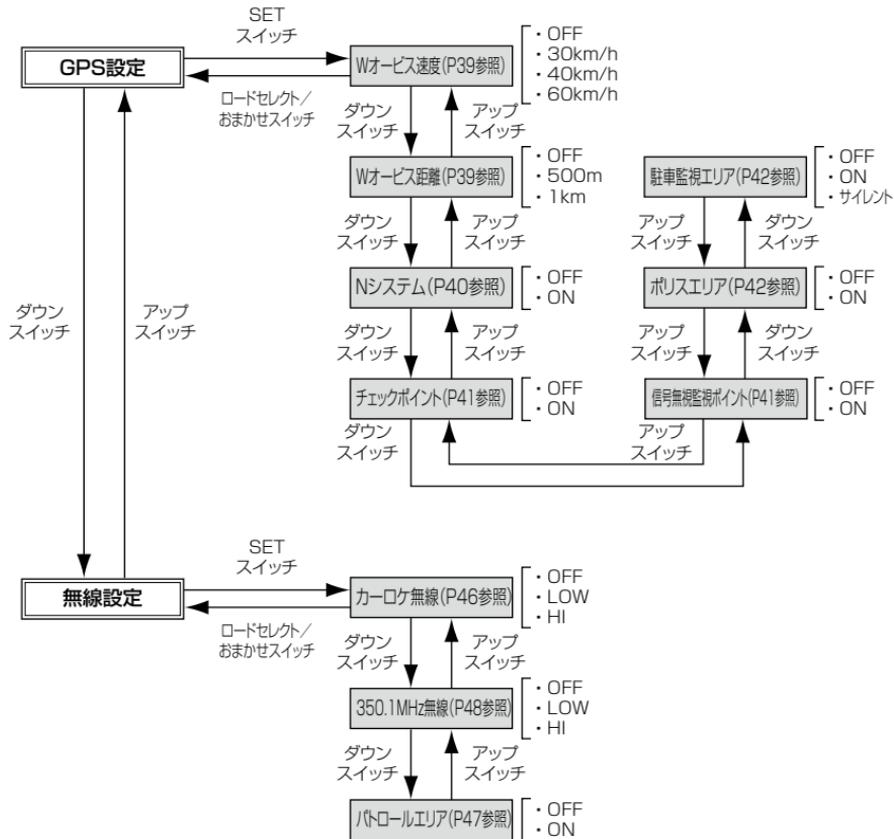
終了するには

メインメニュー画面で本体のロードセレクト/おまかせスイッチを押すか、
設定操作をしないと約30秒後に待機画面に切り替わります。

◇ GPS 設定、無線設定

設定方法

各機能詳細設定は[レフトスイッチ]、
[ライトスイッチ]で操作します。



終了するには

本体のロードセレクト/おまかせスイッチを押して設定メニューを終了するか、設定操作をしないと約30秒後に待機画面に切替わります。

機能及び操作方法

レーダー受信感度の設定（ASC 機能）

本製品には、レーダー受信感度を HYPER（ハイパー）、S-HI（スーパーハイ）、HI（ハイ）、LOW（ロー）の4段階に手動設定するマニュアル設定機能と、走行状況に応じて適切な受信感度をオート設定するASC（オート・センシティブ・コントロール）機能を設定することができます。（各感度の警報タイミングにつきましてはP44をご覧ください。）

設定 \ 状態	 信号待ち、低速走行時など	 走行中
AUTO（オート）設定	受信感度 LOW（ロー）	HI（ハイ）→ S-HI（スーパーハイ）→ HYPER（ハイパー）に受信感度が変化
マニュアル設定 HYPER（ハイパー）の場合	HYPER（ハイパー）感度のまま固定	

設定方法

※ 電源スイッチ（P13）をONにして液晶ディスプレイが待機画面の状態を設定してください。

P22の設定モードでASC機能設定に合わせ、ライトスイッチで切替えて「AUTO」オート、「LOW」ロー、「HI」ハイ、「S-HI」スーパーハイ、「HYPER」ハイパーを選んで設定します。

※ 設定を終了する場合は【ロードセレクト】スイッチを2回短押しするか、又は何もスイッチを押さないと約30秒後、自動的に待機画面に切替わります。



■ ASC 設定にした場合 (AUTO 選択時)

オート・センシティブ・コントロールの略称で、GPS 機能を使用して算出した自車の走行速度にあわせて適切なレーダー受信感度を自動で設定する機能です。

受信感度	走行速度
LOW (ロー)	30km/h 未満
HI (ハイ)	30km/h ~ 60km/h
S-HI (スーパーハイ)	60km/h ~ 80km/h
HYPER (ハイパー)	80km/h 以上

※ AUTO 設定状態で、GPS 衛星の受信が行えない場合、受信感度は HYPER (ハイパー) に固定されます。

■ マニュアル設定にした場合 (LOW/HI/S-HI/HYPER 選択時)

下記表を参照し、最適な受信感度を設定してください。

受信感度	適切な走行場所	走行状態	待機時液晶画面表示
LOW (ロー)	市街地	低速走行	
HI (ハイ)	郊外地	中速走行	
S-HI (スーパーハイ)	郊外地・高速道路	中・高速走行	
HYPER (ハイパー)	高速道路	高速走行	

※ 出荷時は ASC はオート設定です。

⚠ レーダー警報が鳴らない？

受信したレーダー波が弱いと、レーダー感度設定によっては警報表示はしますが、警報音が鳴らない場合があります。



...

LOW (ロー) 設定の場合



ビッビッ...

HYPER (ハイパー) 設定の場合

機能及び操作方法

ロー・スピード・キャンセル

GPS 機能を使用して算出した自車の走行速度が 30Km/h 以下の場合、警報中でも LSC (ロー・スピード・キャンセル) 機能が作動して警報音をカットします。



渋滞などで30Km/h以下の場合は警報しない。



30Km/h以上で警報を行います。

LSC マークについて

LSC 機能の作動を 2 段階表示で液晶ディスプレイにて確認することができます。



状態	走行状態	表示マーク	警報
LSC	停車中～ 30Km/h	●	しない
	30Km/h 以上	📶	する
LSC 機能を OFF 又は衛星を受信していない時		📶	する

◇設定内容

設定	作動内容
OFF	走行速度に関係なく警報を行う。※
ON	低速走行時に GPS 警報、レーダー警報の警報音を自動的にカットする。
ALL-ON	低速走行時に GPS 警報、レーダー警報、無線警報音を自動的にカットする。

※ 各警報の設定が、ON 設定にしてある場合に限りです。

ロードセレクト機能

高速道路上の登録ポイントのみ警報を行う「ハイウェイモード」、一般道路上の登録ポイントのみ警報を行う「シティーモード」、高速、一般道路両方のすべての登録ポイントの警報を行う「オールモード」を選択します。

設定方法

※ 電源スイッチ (P13) を ON にして液晶ディスプレイが待機画面の状態で行ってください。

本体の  【ロードセレクト】スイッチを押す毎にオール→シティー→ハイウェイ (以降繰り返し) の順に設定されます。



下記表を参照し、走行条件に合わせたロードセレクトモードを設定してください。

ロードセレクトモード	表示	警報を行う道路	モード確認アナウンスする速度の目安
オールモード		一般道路／高速道路	—
シティーモード		一般道路のみ	80km/h 以上
ハイウェイモード		高速道路のみ	5km/h 以下

※ シティーモード設定中に走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中に車が停車状態になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。

機能及び操作方法

ユーザー登録ポイント追加／オービス警報キャンセル機能

※ GPS 衛星を受信している時のみ作動する機能です。

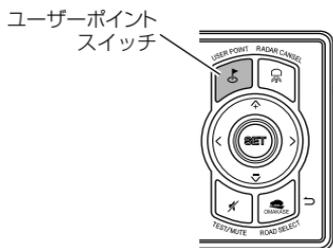
● ユーザー登録ポイントの追加機能とは…

本製品に未登録、又は新たに設置されたオービスポイントを任意に 100 件まで追加登録できます。

※ ロードセレクトモードを「シティーモード」、「オールモード」選択時にユーザーポイントを登録すると、「一般道路上」に登録され、「ハイウェイモード」選択時にユーザーポイントを登録すると、「高速道路上」に登録されます。

⚠ 警告

運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。同乗者の方が操作を行ってください。



ユーザー登録ポイント追加方法

- 1 登録したい地点を走行し、**GPS 警報をしていない時に** (⊕)【ユーザーポイント】スイッチを押します。
- 2 約 2 秒後に「ユーザーポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。

ユーザー登録ポイント解除方法

- 1 登録地点を走行し、**登録ポイント警報中に** (⊕)【ユーザーポイント】スイッチを**長押し**します。
- 2 「ユーザーポイント解除しました」とアナウンスされれば解除完了です。

■オービス警報キャンセル機能

※ GPS 衛星を受信している時のみ作動する機能です。

●オービス警報キャンセル機能とは…

GPS データに登録されているポイントの警報音を、1 件単位でキャンセル設定（消音）することができます。

※ 登録する時にユーザー登録スイッチを長押しすると、登録できませんのでご注意ください。

警報キャンセル設定方法

1 キャンセル設定したい地点を走行し、**GPS 警報中に** (⓪) 【ユーザーポイント】スイッチを押します。

2 約 2 秒後に「キャンセルしました」とアナウンスされれば設定完了です。

※ キャンセル設定した場合、キャンセル地点走行時はミュートマーク (P48) が表示し警報音が消音します。

警報キャンセル解除方法

1 キャンセル地点を走行し**ミュートマーク (P48) が点灯中に** (⓪) 【ユーザーポイント】スイッチを**長押し**します。

2 「キャンセル解除しました」とアナウンスされてミュートマークが消灯し、警報音が鳴ります。

※ 工場出荷状態（最初）から登録してあるオービスポイント・N システムで設定ができます

◇ユーザー登録ポイント追加、オービス警報キャンセルができない場合…

- GPS 衛星が受信できないと“ピコーン ピコーン 衛星をサーチ中です”とアナウンスされます。
- 一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度、登録しようとした場合、“登録できません”とアナウンスされます。
- ユーザー登録ポイントを登録した場所での警報中に、その範囲内で新たにユーザー登録ポイントを追加することはできません。
- ユーザー登録ポイントを 100 件以上登録した場合、“メモリーフルです”とアナウンスされます。

機能及び操作方法

レーダーキャンセル機能

※ GPS 衛星を受信している時のみ作動する機能です。

● レーダーキャンセル機能とは…

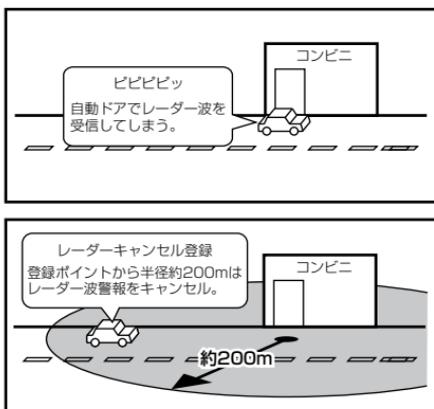
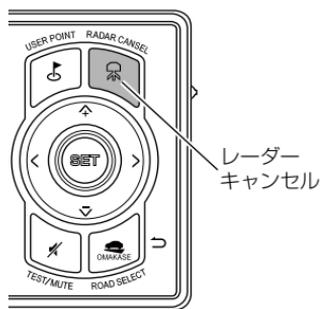
自動ドア等、レーダー波を受信してしまう場所を登録すれば、約半径200m 内のレーダー警報をキャンセル（消音）します。（登録件数：50 件）

※ GPS 衛星が受信できない状態では、登録できません。

※ 登録する時にレーダーキャンセルスイッチを長押しすると、登録できませんのでご注意ください。

⚠ 警告

運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。同乗者の方が操作を行ってください。



レーダーキャンセル登録方法

1 レーダー警報中に (P48) 【レーダーキャンセル】スイッチを押します。

2 約 2 秒後に「レーダーキャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。

※ レーダーキャンセル登録位置を走行した場合、ミュートマーク (P48) が表示され警報音が消音します。

レーダーキャンセル解除方法

1 レーダーキャンセル登録地点を走行時、**ミュートマーク (P48)** が表示中の位置で、
Ⓢ【レーダーキャンセル】スイッチを**長押し**します。

2 「レーダーキャンセルポイント解除しました」とアナウンスされれば解除完了です。

◇レーダーキャンセルができない場合…

- レーダー（ステルス含む）受信中でも GPS 衛星が受信できないと“ピコーンピコーン 衛星をサーチ中 です”とアナウンスが流れます。
- 一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度、登録しようとした場合、“登録できません”とアナウンスされます。
- レーダーキャンセルを 50 件以上登録した場合、“メモリーフルです”とアナウンスされます。

機能及び操作方法

エフェクト（効果音）機能

●エフェクトとは…

音声アナウンス前に用いる擬音効果です。下記の設定のように各警報時の効果音と音声アナウンス警報の選択ができます。

オービスや無線警報の警報音（効果音）を、OFF / エフェクト1 / エフェクト2のいずれかから選択することができます。設定詳細内容は、下記のとおりです。

※ 工場出荷状態は OFF です。

	項目	OFF	エフェクト1	エフェクト2
GPS 警報	オービス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス
	ダブルオービス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音のみ
	Nシステム	効果音 + アナウンス	効果音のみ	効果音のみ
	チェックポイント	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音のみ
	信号無視ポイント	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音のみ
	ポリスエリア	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音のみ
	駐車監視エリア	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音のみ
無線 警報	カーローケ無線	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音のみ
	350.1 無線	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音のみ
	パトロールエリア	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音のみ

■ アラーム機能

警報音をブザー／メロディ1／メロディ2／メロディ3のいずれかで、鳴らすことができます。

- ・ **ブザー** : 警報音をブザーで鳴らします。
- ・ **メロディ1** : 警報音をメロディ音、『TRUTH』で鳴らします。
- ・ **メロディ2** : 警報音をメロディ音、クラシック『ワルキューレの騎行』で鳴らします。
- ・ **メロディ3** : 警報音をドラムのリズムで鳴らします。

■ 画面表示カラー切替え機能

待機画面の色を3色（ホワイト、ブルー、オレンジ）に切替えることができます。

◇ 画面設定内容

	ホワイト		ブルー		オレンジ	
	背景	文字	背景	文字	背景	文字
通常	ホワイト	ブラック	ブルー	ブラック	オレンジ	ブラック
オートディマー 作動時 (P34)	ブラック	ホワイト	ブラック	ブルー	ブラック	オレンジ

※ P22 の設定により待機画面の色を切替えることができます。

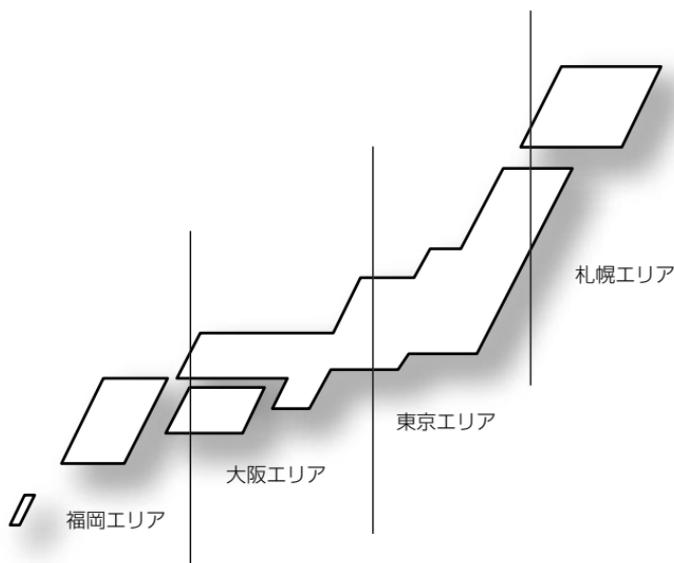
機能及び操作方法

オートディマー機能

GPS 情報によって自動的に液晶ディスプレイの背景色及び文字表示色 (P33) を調整します。

◇オートディマー作動時刻

下のようなエリアを中心に各時季 (2月～4月、5月～7月、8月～10月、11月～1月) の『日の出』と『日の入り』時刻の統計を基にオートディマー作動時刻を決めています。



オールリセット（データリセット）

全ての登録を行ったデータをリセット（初期化）し、商品出荷時の状態に戻します。

⚠ 注意

- ・ データリセットを行うと、ユーザー登録ポイント・レーダーキャンセルポイント等の登録データは全て消去します。また、消去したデータの復元はできません。
- ・ 商品出荷時、予め登録してあるデータは消去できません。
- ・ ディスプレイモード作動中は、データリセットできません。

リセット方法

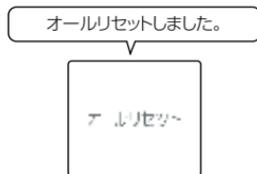
電源スイッチを OFF の状態で、シガープラグコードを接続し、おまかせスイッチと SET スwitch を押しながら電源スイッチを ON にします。液晶ディスプレイに「オールリセット」と表示され、「オールリセットしました」と本製品からアナウンスされれば完了です。



①シガーコードを接続し、おまかせスイッチと SET スwitch を押しながら



②電源スイッチ ON



③液晶ディスプレイにオールリセットと表示し、アナウンスして完了

オートボリュームダウン機能

本機がレーダー受信警報してから約 15 秒後に、警報音のボリュームを自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音のボリュームに戻ります。

機能及び操作方法

ディスプレイモード（販売店向け機能）

本製品の一連の動きをデモンストレーションします。本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定を行ってください。

■設定方法

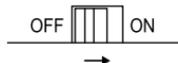
※ ディスプレイモード中は音量調整はできません。ディスプレイモード設定前に音量調整（P14）を行なってください。調整した音量でディスプレイモードが作動します。

電源スイッチを OFF の状態で、シガープラグコードを接続し、レーダーキャンセルスイッチとユーザーポイントスイッチを押しながら電源スイッチを ON にします。

液晶ディスプレイに「ディスプレイモード設定」と表示され、「ディスプレイモード設定しました」と本製品からアナウンスされれば完了です。



①シガーコードを接続し、レーダーキャンセルスイッチとユーザーポイントスイッチを押しながら



②電源をONにします。



③ディスプレイモードが始まります。

■解除方法

ディスプレイモード設定中に再度上記操作を行うと、「ディスプレイモード解除しました」とアナウンスし、ディスプレイモードを解除します。同じ操作を行わない限りディスプレイモードは解除されません。

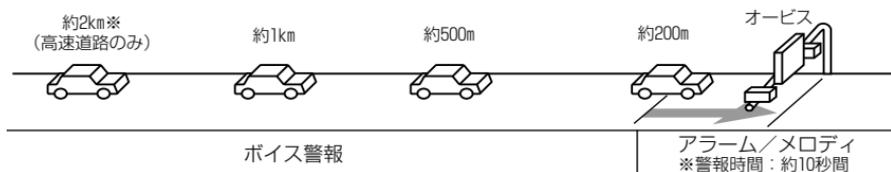
GPS 警報

■オービス／ユーザー登録ポイント警報 (GPS スピードガン info)

オービスポイントに接近した場合、下記のように警報を行います。

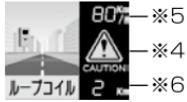
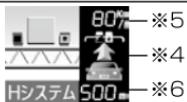
※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。

◇**警報を行う距離** (注) GPS 電波が受信できていない状態では、GPS 警報ができません。



※ 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。また、近くの平行する道路等を走行中の時も警報を行う場合があります。

◇オービス警報・ユーザー登録ポイント警報の内容

オービス種類	ボイス内容 ※（ ）内の言葉はオービス迄の直線距離、高速・一般道等によって変わります。	液晶表示内容
ループコイル	効果音、約（※1）先（※2）上ループコイルがあります。 時速は約（※3）キロです。（※7）	 ※5 ※4 ※6
LHシステム	効果音、約（※1）先（※2）上LHシステムがあります。 時速は約（※3）キロです。（※7）	 ※5 ※4 ※6
Hシステム	効果音、約（※1）先（※2）上Hシステムがあります。 時速は約（※3）キロです。（※7）	 ※5 ※4 ※6
レーダー	効果音、約（※1）先（※2）上レーダーがあります。 時速は約（※3）キロです。（※7）	 ※5 ※4 ※6
ユーザー登録ポイント(P28)	効果音、約（※1）先（※2）上ユーザーポイントがあります。時速は約（※3）キロです。（※7）	 ※5 ※4 ※6

- ※1 2キロ、1キロ、500mいずれかをアナウンスします。2キロは高速道路のみ
- ※2 高速道路、一般道路のいずれかをアナウンスします。ロードセレクト（P27）の設定でも変わります。
- ※3 アナウンスを始めた時の速度を約10km/h単位（四捨五入）でアナウンスします。190km以上は「190キロ以上です」とアナウンスします。
- ※4 2km～1km地点では「CAUTION」を表示し、1km地点よりオービスの方向を表示します。（ユーザー登録ポイント以外は500m地点よりカメラ設置方向を表示します。）詳しくはP43参照。
- ※5 現在の速度を表示します。
- ※6 オービスまでの予測距離を表示し、予測距離が約200m以下になった時は「注意！」を表示します。
- ※7 2キロ、1キロの警報の場合、到達時間は、約〇〇秒です。500mの警報の場合、カメラは、（右側／左側／正面）です。（ユーザー登録ポイントはカメラ設置方向アナウンスを行いません。）

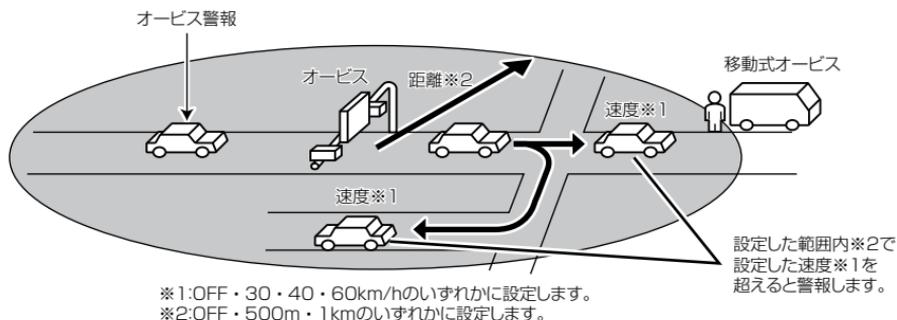
⚠ 注意

- ・ ※3のアナウンスの速度はアナウンスした時の速度であり、ディスプレイ表示される速度（※5）は現在の走行している速度のため、アナウンス速度と表示される速度は違う場合があります。
- ・ ※7の到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。

■ダブルオービス警報 (W オービス info)

●ダブルオービスとは…

固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。



◇ W オービスを設定した場合

一般道路上のオービスポイントを通過後、※2で設定した距離の範囲内で、※1で設定した速度以上で走行すると、警報アナウンスと液晶表示で警告します。

※ P23 の設定により、警報する速度、距離を設定できます。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、この先ダブルオービスにご注意ください。	

※ おまかせモード時は速度・距離とも OFF です。

※ 出荷時またはオールオンモード時は、速度が 60km/h・距離が 500m に設定されています。

⚠ 注意

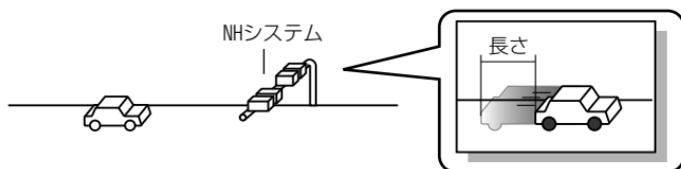
- ・ 設定した距離の範囲内で信号などにより停止 (5km/h 以下) した場合、再度設定した走行速度を超えると警報します。
- ・ オービス警報キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブルオービス警報もキャンセルされます。
- ・ オービス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、設定速度を超えればダブルオービスの警報を行います。

※ 表示される速度は現在の走行している速度です

■ Nシステム /NHシステム警報 (N/NH SYSTEM info)

● NHシステムとは…

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し残像の度合いによって走行速度を割出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。



◇ Nシステム /NHシステム設定

すべてのNシステム機能（警報）をP23の設定によりON/OFFすることができます。

◇ Nシステム /NHシステムポイントに接近した場合、下記のように警報を行います。

※ 対向車線上のNシステム / NHシステムへの警報は行いません。

◇ 警報を行う距離

※ GPS電波が受信できていない状態では、GPS警報ができません。



◇ 警報の内容

※ 本製品は、NHシステムをNシステムとして警報を行います。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、この先（ <small>高速道路上</small> ）Nシステムがあります。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の速度です

⚠ 注意

警報を行う距離は、対象とするNシステム / NHシステムからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。

■チェックポイント警報（トラップポイント info）

※ 衛星を受信中のみ作動する警報です。

速度取締りを中心に頻繁に行われているエリアや、過去に取締りの事例があるエリアが予め本機に登録しており、チェックポイントに接近すると約 500m ~ 1km の間で注意をお知らせし、離れれば回避をお知らせします。

※ P23 の設定により機能を ON/OFF することができます。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、この先 一般道路上 チェックポイントがあります。	
効果音、チェックポイントを回避しました。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の速度です

■信号無視監視ポイント警報（信号無視監視ポイント info）

※ 衛星を受信中のみ作動する警報です。

●信号無視監視ポイントとは…

「信号無視監視機」の呼称で、この路線で信号を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。

本機に登録されている信号無視監視ポイントに接近すると約 500m ~ 1km の間で注意をお知らせします。

※ P23 の設定により機能を ON/OFF することができます。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、この先 信号無視取締り機にご注意ください。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の速度です

警報について

■ポリスエリア警報（ポリスロケート info）

※ 衛星を受信中のみ作動する警報です。

本機に登録されている警察署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

※ P23 の設定により機能を ON/OFF することができます。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、この先 一般道路上 ポリスエリアがあります。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の速度です

■駐車監視エリア警報（駐車監視エリア info）

※ 衛星を受信中のみ作動する警報です。

平成 19 年 3 月に各警察より発表がありました「最重点地域」、「重点地域」を基に弊社調査による監視（駐禁）エリアが登録されています。監視エリア付近に接近すると、お知らせします。

※ P23 の設定により機能を OFF / ON / サイレントのいずれかにすることができます。

- ・ OFF：画面表示と音声アナウンス共に警報しません。
- ・ ON：画面表示と音声アナウンスで警報します。
- ・ サイレント：画面表示のみで音声アナウンスは行いません。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、駐車監視エリアです。	

※ 表示される速度はアナウンスした時の速度です

※ ロードセレクト機能（P27）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

※ 駐車監視エリア内を走行中は待機画面内の GPS 受信マーク部に「駐禁マーク」が表示されます。



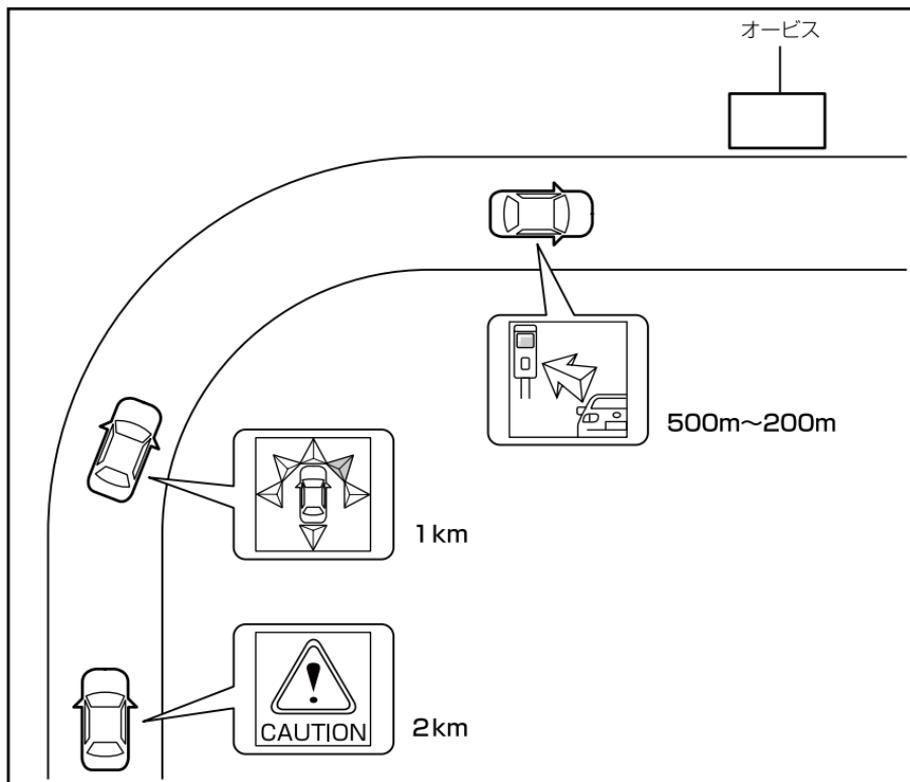
⚠ 注意

弊社調査による監視エリアを登録して警報を行っていますが、下記には注意してください。

- ・ 全ての監視エリアで警報するわけではありません。
- ・ 実際の監視エリアと異なるエリアで警報することがあります。

■オービス (GPS) 方向指示 (機能) について

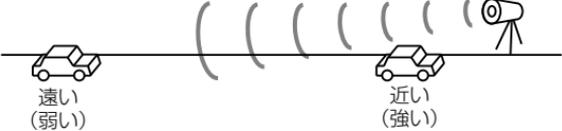
オービス (GPS) 警報中にオービスの方向を下記のように示します。



- ※ オービス、ユーザー登録ポイント警報は、約 1 km 以内に入るとオービス等の警報対象物の方向を表示します。
- ※ ポリスエリア警報、事故ポイント警報、N システム /NH システム警報は、警報開始地点の警報対象物の方向を表示し、表示後の表示更新はしません。
- ※ 500m ~ 200m はカメラ設置方向を表示します。

レーダー

レーダー式取締り機（P49）に接近した場合、下記のように警報を行います。

レーダー式取締り機迄の距離（電波の強さ）			
ディスプレイ表示			
レベルメーター			
アラーム音	受信感度	LOW	<p>警報音が鳴らない ※警報表示は行います。</p> <p>警報音が鳴る</p>
		HI	
		S-HI	
		HYPER	
ステップアラームのタイミング		<p>ピッピッ・・・ピッピッ・・・ ▶ ピッピッ・ピッピッ・ピッピッ (スローテンポ・アラーム) (アップテンポ・アラーム)</p> <p>♪♪♪♪♪♪ ~ メロディ ~ ♪♪♪♪♪♪</p>	
ステルス波受信 (P49)	ディスプレイ表示		
	警報音	<p>ピッピッピッ・・・ ※メロディ設定の場合はテンポは変わらず警報を行います。</p>	

※ レーダー警報中でも GPS 警報、無線警報（カーロケ、350.1MHz、パトロールエリア）を優先します。

※ 表示される速度は現在の走行している速度です。

無線

■受信範囲の切り替えについて

本製品は、カーロケ、350.1MHzの各無線の受信感度を OFF/LOW/HI に設定（P23）することができます。

⚠ 注意

放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤動作する場合があります。

◇受信距離

設定	受信種類	受信距離
OFF	警報は行いません	—
Low	カーロケ、350.1MHz	約 500m
Hi	カーロケ、350.1MHz	約 1000m

◇警報画面

例：カーロケの場合

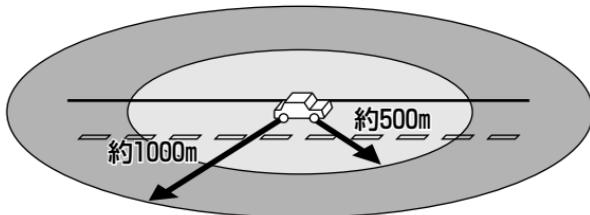


表示される速度は現在の走行している速度です。

レベルメーター

※受信電波の強さによってレベルメーターが4段階に変化します。

◇カーロケ、350.1MHzの各無線受信距離



※ 受信感度（距離）は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での受信距離目安です。

⚠ 注意

使用状況、走行状態、製品取付け位置、周囲の環境（電波状況）によって受信感度（距離）が短くなる場合があります。

■カーロケ受信警報

●カー・ロケーター・システムとは…

「無線自動車動態表示システム」といい、緊急車両に装備されたGPS受信機より算出した位置データを無線で定期的（間欠）に各本部の車両管理センターへ送信するシステムです。本製品は緊急車両からの電波を受信し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。



現在、緊急車両の多くはGPSより算出した位置データを無線で定期的（間欠）に各本部に送信するカー・ロケーターシステムを装備しています。

本製品は、各本部へ送信している電波を受信し、音声で警報を行い、緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

⚠ 注意

- ・カー・ロケーター・システムは間欠で送信される為、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両は走行状態（緊急走行、通常走行、駐停車）によって、電波の送信時間が変化する為、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わない為、本製品での受信はできません。
- ・送信電波の中継局、受信本部近辺では緊急車両の接近に関わらず受信することがあります。
- ・本製品が受信するカー・ロケーター・システムは、パトカー、覆面パトカーを中心に導入されており白バイ、救急車、消防自動車等には現在導入されておりませんが、将来的には導入する可能性があります。

※ 一部地域又は、一部緊急車両には、カー・ロケーター・システムが装備されていない為、本製品では受信できないことがあります。

◇カーロケ電波の状況によって遠近識別警報を行います。

◇カーロケ無線受信状況 「ボイス内容」	液晶表示内容
◇遠いカーロケ電波を受信した場合 (受信レベルが、1 又は 2 の場合) 「効果音、カーロケ無線を受信しました。」	
◇近いカーロケ電波を受信した場合 (受信レベルが、3 又は 4 の場合) 「効果音、近くのカーロケ無線を受信しました 緊急車両にご注意ください。」	
◇接近するカーロケ電波を受信した場合 「効果音、カーロケ無線を受信しました 緊急車両の接近にご注意ください。」	
◇カーロケ電波を受信し、その後カーロケ電波を 回避した場合 「効果音、カーロケ無線を回避しました。」	

※ 走行条件に合わせて、ON/OFF 又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P23 参照。

■パトロールエリア警報 (パトロールエリア info)

検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。

※ 必ず検問、取締等を行っているとは限りません。

ボイス内容	液晶表示内容
効果音、パトロールエリアです ご注意ください。	

※ 走行条件に合わせて、ON/OFF を設定することができます。詳しくは、P23 参照。

※ 受信感度の調整はありません。カーロケ、350.1MHz 無線の設定が ON になっていないと、パトロールエリア警報は行いません。

■ 350.1MHz 警報（取締り用連絡無線）

取締り用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務違反取締り等で使用することがあります。また、通話内容をコード化したデジタル無線方式を使用するケースもあり、音声受信ができない場合もあります。

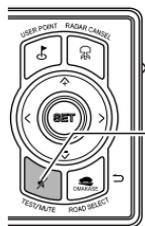


ボイス内容	液晶表示内容
効果音、～通話音声（デジタル信号はノイズ）～ 350.1 無線を受信しました。	

※ 走行条件に合わせて、ON/OFF 又は受信範囲を設定することができます。詳しくは、P23 参照。

■ミュートマーク（機能）について

警報中に本体のミュートスイッチ操作や LSC 機能が作動中などの警報が鳴らない表示としてミュートマークが表示され、表示中は警報を行いません。ミュート状態では、その時の受信している電波がなくなり、待機画面に戻るとミュートが解除されます。



ミュートスイッチ
※リモコン操作でレーダー
本体から「ピッ」と
ブザー音が鳴ります。
もう一度押すと、解除されます。

●レーダー、無線警報表示



●オービス (GPS) 警報表示



本体のスイッチ操作以外にオービスキャンセル (P29) 登録場所、レーダーキャンセル (P30) 登録場所での警報キャンセル時、LSC 機能及び ASC 機能作動中にミュートマークが点灯します。

取締りの種類と方法

レーダー式の取締り

代表的なレーダー式取締りについての説明。

◇ステルス式取締り方法（有人式取締り）

取締り対象の車が取締り機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合等に測定されるケースが多く、100m以下の至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わないことがありますので、先頭を走行するときは、注意が必要です。



◇レーダー式取締り方法（有人式取締り／オービス式取締り）

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。また、オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの取締り現場に採用しておりレーダー波も500m以上の距離から受信することができます。また、オービス式であれば、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



◇新Hシステム式取締り方法（オービス式取締り）

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。レーダー波も500m前後で受信します。また、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



取締りの種類と方法

◇移動オービス式／パトカー車載式取締り方法

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締り機を搭載したパトカー車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、500m以上の距離から受信することができます。

※ 移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

◇ダブルオービス式取締り方法

固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。



レーダー式以外の取締り

代表的なレーダー式以外の取締りについての説明。

◇ループコイル式取締り方法（オービス式取締り）

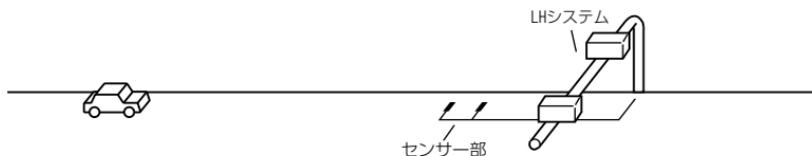
測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯等に埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



取締りの種類と方法

◇ LH システム式取締り方法（オービス式取締り）

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影が H システム方式の取締り機です。従来のレーダー探知機では警報ができませんでした。本製品では位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



◇ 光電管式取締り方法（有人式取締り）

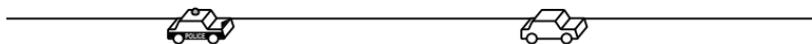
2 点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。

○有人式取締り



◇ 追尾式取締り方法

パトカー・覆面パトカー・白バイ等が、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。



※ 光電管式取締り方法（有人式取締り）及び追尾式取締り方法はレーダー波を発射しないタイプの取締り方法のため本製品では探知できません。（光電管式取締り方法に関しては本製品のチェックポイントに登録されている地点（P41）であれば GPS 警報を行います。）

故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチは ON になっていますか？ ●シガープラグコードが抜けかかっていますか？ 	13 ページ 13 ページ
GPS 衛星を受信しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチが ON になっていますか？ ●本体は正しく取付けられていますか？ ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ 	13 ページ 11,12 ページ 9 ページ
警報をしない	<ul style="list-style-type: none"> ●音量は正しく設定してありますか？ ●ロード設定は正しく設定してありますか？ ●LSC 機能が作動していませんか？ 	14 ページ 27 ページ 26 ページ
GPS 警報をしない場合	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ ●反対（対向）車線上のオービスではありませんか？ ●オービス・N システム以外のカメラではありませんか？ ●N システム警報の設定は OFF になっていませんか？ ●新たに設置されたオービス・N システムではありませんか？ ●誤って警報キャンセルを設定していませんか？ 	9 ページ 37 ページ 37,40 ページ 23 ページ 8 ページ 29 ページ
レーダー警報をしない場合	<ul style="list-style-type: none"> ●レーダー式以外の取締りではありませんか？ ●誤ってレーダーキャンセルを設定していませんか？ ●レーダー受信感度は適正ですか？ 	50,51 ページ 30 ページ 25 ページ
無線警報しない場合	<ul style="list-style-type: none"> ●各無線の設定は ON になっていますか？ 	23 ページ
LSC 機能が働かない	<ul style="list-style-type: none"> ●LSC 機能は正しく設定してありますか？ 	26 ページ
ASC 機能が働かない	<ul style="list-style-type: none"> ●ASC 機能は正しく設定してありますか？ 	24,25 ページ
ユーザー登録ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ ●100 件以上を登録していませんか？ 	9 ページ 28,29 ページ
レーダーキャンセル登録ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ ●50 件以上を登録していませんか？ 	9 ページ 30,31 ページ
速度表示しない	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ 	9 ページ
設定したモードにならない	<ul style="list-style-type: none"> ●おまかせカンタン設定がマニュアルモードになっていますか？ 	19 ページ
液晶ディスプレイが真っ黒表示になる	<ul style="list-style-type: none"> ●液晶ディスプレイの動作温度範囲を超えていますか？ 	8 ページ

製品仕様

◇レーダー本体

電源電圧	DC12V 専用
最小消費電流	60mA 以下
最大消費電流	250mA
受信方式	パラレル 18ch ダブルスーパーヘテロダイン
測位更新時間	最短 1 秒
検波方式	FM トラッキングタイムカウント方式
動作温度範囲	-10℃～ 60℃
本体サイズ	90.4 (W) × 56.4 (H) × 22.4 (D) / mm (突起部除く)
重量	103g (取付けステー含む)
液晶ディスプレイ表示面積	36.5 (W) × 20.5 (H) / mm 1.7 インチ TFT
受信周波数	・ GPS (1575.42MHz) ・ Xバンド (10.525GHz) ・ Kバンド (24.200GHz) ・ 取締り用連絡無線 (350.1MHz) ・ カーロケ無線 (407MHz 帯)

さくいん

1/A

350.1MHz 警報	48
ASC	24/25
GPS 機能	7
LSC	26
LSC マーク	26
N/NH システム警報	40
SS-063	3

あ

アラーム機能	33
液晶ディスプレイ	8
エフェクト (効果音) 機能	32
オート・センシティブ・コントロール	24/25
オートディマー機能	34
オートボリュームダウン機能	35
オービス警報	37/38
オービス警報キャンセル設定/解除	29
オービス (GPS) 方向指示	43
おまかせカンタン設定	19
おまかせモード	19
音量調整	14

か

各機能の設定項目一覧	22/23
各部の名称	4~6
画面設定	15~17
カーロケ受信警報	46/47
画面表示カラー切替え設定	33
警告	2
ご使用上の注意	2/3
故障かな?と思ったら	52
コンパス表示	16
梱包内容	6

さ

仕様	53
信号無視監視ポイント警報	41
速度表示機能	17

た

ダブルオービス警報	39
チェックポイント警報	41
駐車監視エリア警報	42
ディスプレイモード	36
テスト機能	14
データ更新	8
オールリセット (データリセット)	35
電源を ON にする	13
取締の種類	49~51
取締り用連絡無線	48
時計表示	16
取付け	9~12

は

バックライト明るさ切替え機能	18
パトロールエリア警報	47
保証書	裏表紙
ポリスエリア警報	42

ま

ミュートマーク	48
無線受信距離	45

や

ユーザー登録ポイント追加/解除	28
ユーザー登録ポイント警報	37/38

ら

レーダーキャンセル機能	30
レーダーキャンセル登録/解除	30/31
レーダー受信感度	24
ロー・スピード・キャンセル	26
ロードセレクト機能	27